

授業実践の記録

1年 特別活動

「ひなんりゅっく」に なにいれよう

- ・「ひなんりゅっく」に入れるものを、個人、ペア、全体で交流しながら考える。
- ・「ひなんりゅっく」に何を入れたらよいかを理由を付けて考えることで、主体的な行動に繋がる。
- ・「準備しておく、いざというときに安心して避難できる。」や「軽い避難リュックが逃げやすい。」ということに気付くことができる。

授業の様子



「ひなんりゅっく」に何を入れたほうがよいか一人で考える時間を設定



何を入れたらいいのかな？

「ヒントカードを見に行こう。」子供たちはヒントカードを手掛かりに考える



ペアで、入れた理由を交流

「夜に避難するから、懐中電灯がいるよ。」

「なるほど、そうだね。」



全体で「ひなんりゅっく」を考える。

「ともだちが選んだ理由がわかったよ。」

〈参考資料・教材等〉

全村民が避難について考える日の小川地区の避難訓練の写真、やさしくわかるぼうさい・ぼうはんのえほん（金の星社）等